

GR DIGITAL で追加となった機能について

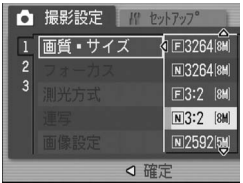
この度はGR DIGITAL をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は、同梱の「GR DIGITAL 使用説明書 (カメラ・ソフトウェア導入編)」で追加となった機能について説明しています。参照しているページは、「GR DIGITAL 使用説明書 (カメラ・ソフトウェア導入編)」での関連ページです。

1 [画質・サイズ] の [N3:2(8M)]

撮影設定メニューの [画質・サイズ] (P.67) で [N3:2(8M)] を選択できるようになりました。[N3:2] の画像サイズは、3264 × 2176 です。

- モードダイヤルを **📷**、**P**、**A**、**M** のいずれかに合わせる
- MENU/OK** ボタンを押す

撮影設定メニューが表示されます。
- ▼** ボタンを押して **[画質・サイズ]** を選び、**▶** ボタンを押す
- ▲▼** ボタンを押して、**[N3:2(8M)]** を選ぶ
- MENU/OK** ボタンを押す、または **◀** ボタンを押して **MENU/OK** ボタンを押す



📄 メモ

- [RAW3:2]、[F3:2]、[N3:2] に設定すると、撮影範囲に合わせて、液晶モニターの上下に黒い帯部分が付加されます。
- [N3:2] で撮影した画像の画像サイズを、N1280 また N640 に変更することができます。画像サイズ変更の操作方法は、P.116 をご覧ください。
- [F3:2]、[N3:2] の画像は、横と縦の比率が 3:2 です。この画像をリサイズした場合、上下に黒い帯部分を付加した 4:3 の比率の画像にして縮小されます。
- [N3:2] に設定した場合、内蔵メモリー／SDメモリーカードの容量別記録可能枚数の目安は、以下のとおりです。

モード	内蔵	32MB	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB
静止画	16	18	37	76	152	308	592

- [N3:2] に設定して連写を使用するときの連続撮影可能枚数は 4 枚です。(内蔵メモリー使用時)



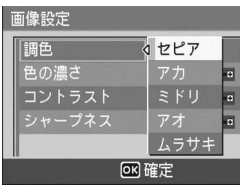
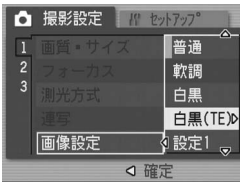
* L 7 2 6 1 9 1 4 *

3 [画像設定] の [白黒 (TE)]

[画像設定] の [セピア] が [白黒 (TE)] になりました。[白黒 (TE)] では、白黒画像に色味を付けることができます。色味は、[調色] から [セピア]、[アカ]、[ミドリ]、[アオ]、[ムラサキ] のいずれかを選択できます。

- モードダイヤルを **📷**、**P**、**A**、**M** のいずれかに合わせる
- MENU/OK** ボタンを押す

撮影設定メニューが表示されます。
- ▼** ボタンを押して **[画像設定]** を選び、**▶** ボタンを押す
- ▲▼** ボタンを押して、**[白黒 (TE)]** を選び、**▶** ボタンを押す



- ▲▼** ボタンを押して **[調色]** を選び、**▶** ボタンを押す
- ▲▼** ボタンを押して **[セピア]**、**[アカ]**、**[ミドリ]**、**[アオ]**、**[ムラサキ]** から色味を選び、**MENU/OK** ボタンまたは **◀** ボタンを押す
- ▲▼** ボタンを押して、**[色の濃さ]**、**[コントラスト]**、**[シャープネス]** を選び、**◀▶** ボタンを押して値を設定する
- MENU/OK** ボタンを押す
- MENU/OK** ボタンを押す、または **◀** ボタンを押して **MENU/OK** ボタンを押す

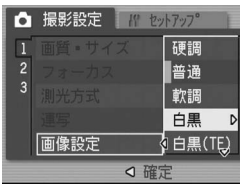


2 [画像設定] の [白黒]

[画像設定] の [白黒] で、[コントラスト] と [シャープネス] を設定できるようにしました。

- モードダイヤルを **📷**、**P**、**A**、**M** のいずれかに合わせる
- MENU/OK** ボタンを押す

撮影設定メニューが表示されます。
- ▼** ボタンを押して **[画像設定]** を選び、**▶** ボタンを押す
- ▲▼** ボタンを押して、**[白黒]** を選び、**▶** ボタンを押す



- ▲▼** ボタンを押して、**[コントラスト]**、**[シャープネス]** を選び、**◀▶** ボタンを押して値を設定する
- MENU/OK** ボタンを押す
- MENU/OK** ボタンを押す、または **◀** ボタンを押して **MENU/OK** ボタンを押す

📄 メモ

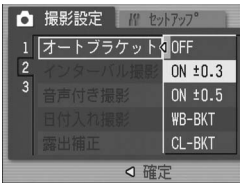
[画像設定] で [白黒] または [白黒 (TE)] を選択していても、[オートブラケット] で [CL-BKT] (🔍P.5 [オートブラケット] の [CL-BKT]) を選択すると、[白黒]、[📷]、[白黒 (TE)] の 3 枚の画像を記録します。

4 [オートブラケット] の [ON ± 0.3] / [ON ± 0.5]

オートブラケット (P.78) の露出差を、「-0.3EV、± 0、+0.3EV」と「-0.5EV、± 0、+0.5EV」の 2 種類から選択できるようにしました。

- モードダイヤルを **📷**、**P**、**A**、**M** のいずれかに合わせる
- MENU/OK** ボタンを押す

撮影設定メニューが表示されます。
- ▼** ボタンを押して **[オートブラケット]** を選び、**▶** ボタンを押す
- ▲▼** ボタンを押して、**[ON ± 0.3]** または **[ON ± 0.5]** を選ぶ
- MENU/OK** ボタンを押す、または **◀** ボタンを押して **MENU/OK** ボタンを押す



画面に [AB] が表示されます。

- シャッターボタンを押して撮影する**

右は [ON ± 0.5] を選択したときの画面です。設定されている露出補正値を基準に、-0.5EV、± 0、+0.5EV で 3 枚連続撮影されます。撮影直後に液晶モニターに表示される 3 枚の静止画は、左から -0.5EV (暗い)、基準の補正値、+0.5EV (明るい) です。



5 [オートブラケット] の [CL-BKT]

撮影設定メニューの [オートブラケット] (P.78) で [CL-BKT] を選択できるようになりました。[CL-BKT] を選択すると、白黒、カラー、白黒 (TE) の 3 枚、または白黒、カラーの 2 枚の画像を記録します。

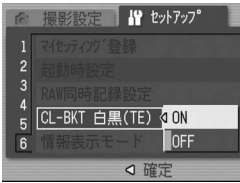
あらかじめセットアップメニューの [CL-BKT 白黒 (TE)] で、白黒、カラー、白黒 (TE) の 3 枚の画像を記録するか、白黒、カラーの 2 枚の画像を記録するかを設定しておきます。

- [CL-BKT 白黒 (TE)] の [ON] / [OFF]**

設定できる値	
ON <p>※購入時の設定</p>	[オートブラケット] で [CL-BKT] を選択すると、白黒、カラー、白黒 (TE) の 3 枚の画像を記録します。
OFF ^(*)	[オートブラケット] で [CL-BKT] を選択すると、白黒、カラーの 2 枚の画像を記録します。

(*) 撮影設定メニューの [画像設定] で [白黒 (TE)] が選択されているときは、白黒、カラー、白黒 (TE) の 3 枚の画像を記録します。

- セットアップメニューを表示する**
- ▼** ボタンを押して、**[CL-BKT 白黒 (TE)]** を選び **▶** ボタンを押す
- ▲▼** ボタンを押して、**設定を選ぶ**
- MENU/OK** ボタンを押す、または **◀** ボタンを押して **MENU/OK** ボタンを押す



💡 カラーブラケット撮影でのコントラスト、シャープネス、色の濃さについて-----

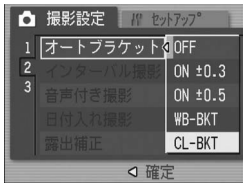
カラーブラケット撮影で記録されるカラー、白黒、白黒 (TE) の画像には、[画像設定] で選択している項目の [コントラスト]、[シャープネス] の値がそれぞれ反映されます。[色の濃さ] の値は、[画像設定] でカラー画像を選択している場合はカラー画像にのみ、[白黒 (TE)] を選択している場合は白黒 (TE) 画像にのみ反映されます。[白黒] を選択している場合は、カラー画像の [色の濃さ] は中心値、白黒 (TE) 画像の [色の濃さ] は [白黒 (TE)] で設定した値になります。(例)

- [画像設定] で [設定1] を選択し、カラーブラケット撮影を行った場合：[設定1] で設定した [シャープネス] と [コントラスト] の値は、カラー、白黒、白黒 (TE) の画像にそれぞれ反映されます。[色の濃さ] の値は、カラー画像にのみ反映されます。
- [画像設定] で [白黒 (TE)] を選択し、カラーブラケット撮影を行った場合：[白黒 (TE)] で設定した [コントラスト] と [シャープネス] の値は、カラー、白黒、白黒 (TE) の画像にそれぞれ反映されます。[色の濃さ] の値は、白黒 (TE) の画像にのみ反映されます。カラーの画像では [色の濃さ] は中心値となります。

- [オートブラケット] の [CL-BKT]**

- モードダイヤルを **📷**、**P**、**A**、**M** のいずれかに合わせる
- MENU/OK** ボタンを押す

撮影設定メニューが表示されます。
- ▼** ボタンを押して **[オートブラケット]** を選び、**▶** ボタンを押す
- ▲▼** ボタンを押して、**[CL-BKT]** を選ぶ
- MENU/OK** ボタンを押す、または **◀** ボタンを押して **MENU/OK** ボタンを押す
- シャッターボタンを押して撮影する**



[CL-BKT 白黒 (TE)] を [ON] に設定している場合は、白黒、カラー、白黒 (TE) の 3 枚の画像を記録します。



[CL-BKT 白黒 (TE)] を [OFF] に設定している場合は、白黒、カラーの 2 枚の画像を記録します。※ 撮影設定メニューの [画像設定] で [白黒 (TE)] を選択しているときは、[CL-BKT 白黒 (TE)] を [OFF] に設定していても、白黒、カラー、白黒 (TE) の 3 枚の画像を記録します。

📄 メモ

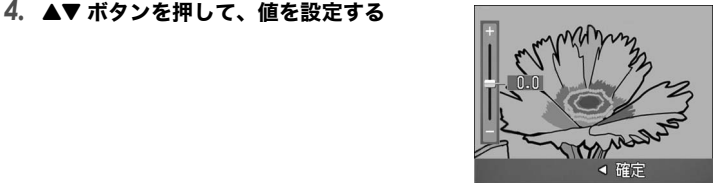
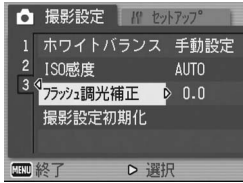
- [画質・サイズ] が RAW モードのときは、使用できません。
- 連写を設定している場合は使用できません。
- フラッシュは発光禁止になります。
- 色は、撮影設定メニューでも変更できます。(🔍P.76)

6 [フラッシュ調光補正]

フラッシュの光量を調整することができるようになりました。光量は、-2.0EV ～ +2.0EV の間で、1/3EV 間隔で設定できます。

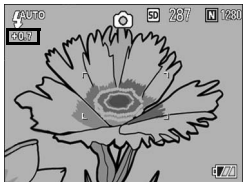
- モードダイヤルを **📷**、**P**、**A**、**M** のいずれかに合わせる
- MENU/OK** ボタンを押す

撮影設定メニューが表示されます。
- ▼** ボタンを押して **[フラッシュ調光補正]** を選び、**▶** ボタンを押す



- MENU/OK** ボタンを押す、または **◀** ボタンを押して **MENU/OK** ボタンを押す

フラッシュが [発行禁止] 以外の場合、画面に設定値が表示されます。



📄 メモ

フラッシュを使用して撮影する場合の操作方法は、P.43 を参照してください。

🚫 注意

フラッシュの撮影距離範囲外 (🔍P.43) では補正されない場合があります。

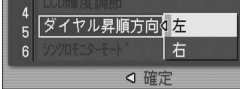
7 [ダイヤル昇順方向] の [左] / [右]

以下の操作時、アップダウンダイヤル、ADJ.ダイヤルでの設定値増減方向を選択できるようになりました。

- 絞り優先モード (P.94) での F 値変更時（アップダウンダイヤル）
- マニュアル露光モード (P.95) での F 値、シャッタースピード変更時（アップダウンダイヤル、ADJ.ダイヤル）
- プログラムシフトモード (P.97) での F 値とシャッタースピードの組み合わせ変更時（アップダウンダイヤル）

設定できる値	
左 ※購入時の設定	アップダウンダイヤルを左に回すと F 値が大きくなり、ADJ.ダイヤルを左に回すとシャッタースピードが速くなります。
右	アップダウンダイヤルを右に回すと F 値が大きくなり、ADJ.ダイヤルを右に回すとシャッタースピードが速くなります。

- セットアップメニューを表示する
- ▼ ボタンを押して、[ダイヤル昇順方向] を選び、▶ ボタンを押す
- ▲▼ ボタンを押して、設定を選ぶ
- MENU/OK ボタンを押す、または◀ ボタンを押して MENU/OK ボタンを押す

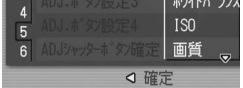


9 [ADJ. ボタン設定] の 1/2/3/4

ADJ. モード (P.63) で変更できる 4 つの機能が、[ADJ. ボタン設定 1] ～ [ADJ. ボタン設定 4] で登録できるようになりました。

設定できる値	参照先
OFF ※購入時 [ADJ. ボタン設定 4] の設定	－
露出補正 ※購入時 [ADJ. ボタン設定 1] の設定	P.85
ホワイトバランス ※購入時 [ADJ. ボタン設定 2] の設定	P.86
ISO 感度 ※購入時 [ADJ. ボタン設定 3] の設定	P.89
画質 (画質・サイズ)	P.67
フォーカス	P.72
画像設定	P.76
測光方式	P.75
連写	P.99
オートブラケット	P.78
音声付き撮影	P.83
調光補正	－

- セットアップメニューを表示する
- ▼ ボタンを押して、[ADJ.ボタン設定1]、[ADJ.ボタン設定2]、[ADJ.ボタン設定 3]、[ADJ. ボタン設定 4] のいずれかを選択し、▶ ボタンを押す
- ▲▼ ボタンを押して、設定を選ぶ
- MENU/OK ボタンを押す、または◀ ボタンを押して MENU/OK ボタンを押す

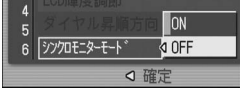


8 [シンクロモニターモード] の [ON] / [OFF]

シンクロモニターモード時 (P.31)、シャッターボタンを半押ししても、液晶モニターが点灯しないように設定できるようになりました。外部ファインダー (P.12) をご使用のときなど、液晶モニターを点灯したくない場合に便利です。

設定できる値	
ON ※購入時の設定	シャッターボタンを半押しすると、液晶モニターが点灯します。
OFF	シャッターボタンを半押ししても、液晶モニターは点灯しません。

- セットアップメニューを表示する
- ▼ ボタンを押して、[シンクロモニターモード] を選び、▶ ボタンを押す
- ▲▼ ボタンを押して、[OFF] を選ぶ
- MENU/OK ボタンを押す、または◀ ボタンを押して MENU/OK ボタンを押す



注意

[シンクロモニターモード] を [ON] に設定していると、シンクロモニターモードの状態で起動したときに [シンクロモニターモードが設定されています] というメッセージが表示されます。[シンクロモニターモード] を [OFF] に設定していると、メッセージは表示されません。

メモ

- 静止画撮影後は、[画像確認時間] の設定に従って確認画面が表示されます。画像確認時間を変更したい場合は、P.129 をご覧ください。
- 動画モード時は、[シンクロモニターモード] を [OFF] に設定していても、シャッターボタンを半押しすると液晶モニターが点灯します。

メモ

- ADJ. モードの使いかたについては、P.63 をご覧ください。
- ADJ. ボタンの設定にかかわらず、SCENE モードの [文字]、動画モードのときは、ADJ. モードで変更できる機能は、次の機能に固定されます。

モード	ADJ. モードで変更できる機能	参照先
SCENE モード [文字]	文字濃度	P.91
動画モード	ホワイトバランス	P.86

- [デジタルズーム] を [OFF] に設定している場合 (P.143)、ADJ. モード (P.63) の操作時に ▲▼ ボタンだけでなくズームボタンでも設定値を変更できるようになりました。

10 [ADJ シャッターボタン確定] の [ON] / [OFF]

以下の操作時、MENU/OK ボタンだけでなくシャッターボタンの半押しでも設定が確定できるようになりました。

- ADJ. モード (P.63) の操作
- [デジタルズーム] が [OFF] (P.143) で、[ズームボタン設定] が [露出補正] または [ホワイトバランス] の時 (P.144) の、ズームボタンの操作

設定できる値	
ON	MENU/OK ボタンを押すか、シャッターボタンを半押しすると設定が確定します。
OFF ※購入時の設定	MENU/OK ボタンを押すと設定が確定します。

- セットアップメニューを表示する
- ▼ ボタンを押して、[ADJシャッターボタン確定] を選び、▶ ボタンを押す
- ▲▼ ボタンを押して、[ON] を選ぶ
- MENU/OK ボタンを押す、または◀ ボタンを押して MENU/OK ボタンを押す

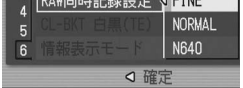


11 [RAW 同時記録設定] の [FINE] / [NORMAL] / [N640]

[画質・サイズ] を RAW モードに設定して撮影した場合 (P.67)、RAW 形式ファイル (.DNG ファイル) と関連付けられた JPEG ファイルが同時に記録されます。この JPEG ファイルの画質・サイズの設定を変更できるようになりました。

設定できる値	
FINE ※購入時の設定	画質：Fine モード、画像サイズ：RAW 形式ファイルと同じサイズで記録します。
NORMAL	画質：Normal モード、画像サイズ：RAW 形式ファイルと同じサイズで記録します。
N640	[画質・サイズ] の [N640] (P.67) と同じ画質・サイズで記録します。

- セットアップメニューを表示する
- ▼ ボタンを押して、[RAW 同時記録設定] を選び、▶ ボタンを押す
- ▲▼ ボタンを押して、設定を選ぶ
- MENU/OK ボタンを押す、または◀ ボタンを押して MENU/OK ボタンを押す



メモ

- [画質・サイズ] が [RAW3:2] のとき、[RAW 同時記録設定] を [N640] に設定すると、JPEG 画像の上下に黒い帯部分が付加されます。
- RAW モードで撮影した場合、内蔵メモリー／SDメモリーカードの容量別、[RAW 同時記録設定] の設定別記録可能枚数の目安は、以下のとおりです。

モード	画質	画像サイズ	RAW 同時記録設定	内蔵	32 MB	64 MB	128 MB	256 MB	512 MB	1GB
静止画	RAW	3264 × 2448	FINE	1	2	4	8	16	33	64
			NORMAL	1	2	4	9	18	36	70
			N640	2	2	5	10	20	42	81
		3264 × 2176	FINE	1	2	4	9	18	37	72
			NORMAL	2	2	5	10	20	41	79
			N640	2	2	5	11	23	47	91

13 セットアップメニューについて

機能が追加され、セットアップメニュー項目の並び順が次のとおり変更になりました。

設定項目	選択肢 [購入時の初期設定値]	参照
初期化 [カード]	_____	P.122
初期化 [内蔵メモリー]	_____	P.123
LCD 輝度調節	_____	P.124
ダイヤル昇順方向	[左]、右	－
シンクロモニターモード	[ON]、OFF	－
オートパワーオフ	OFF、[1 分]、5 分、30 分	P.126
ブザー音	[すべて]、シャッター音	P.127
操作音音量設定	なし (□□□)、小 (■□□)、[中] (■ ■ □)、大 (■ ■ ■)	P.128
画像確認時間	OFF、0.5 秒、[1 秒]、2 秒、3 秒	P.129
CARD 連続 NO.	[ON]、OFF	P.130
日時設定	_____	P.132
LANGUAGE/ 言語	[日本語]、ENGLISH、DEUTSCH、FRANÇAIS、ITALIANO、ESPAÑOL、简体中文、繁体中文、한국어	P.133
ビデオ方式 (※)	NTSC、PAL	P.134
撮影設定警告	[ON]、OFF	P.135
USB 接続	マストレージ、[オリジナル]	P.136
撮影アイコン拡大	[OFF]、ON	P.140
色空間設定	[sRGB]、AdobeRGB	P.141
AF 補助光	[ON]、OFF	P.142
デジタルズーム	ON、[OFF]	P.143
ズームボタン設定	OFF、[露出補正]、ホワイトバランス	P.144
ADJ. ボタン設定 1 ¹ ADJ. ボタン設定 2 ² ADJ. ボタン設定 3 ³ ADJ. ボタン設定 4 ⁴	[OFF] ⁴ 、[露出補正] ¹ 、[ホワイトバランス] ² 、[ISO] ³ 、画質、フォーカス、画像設定、測光方式、連写、オートブラケット、音声付、調光補正	P.125
ADJ シャッターボタン確定	ON、[OFF]	－
マイセッティング登録	設定 1、設定 2	P.145
起動時設定	[OFF]、設定 1、設定 2	P.146
RAW 同時記録設定	[FINE]、NORMAL、N640	－
CL-BKT 白黒 (TE)	[ON]、OFF	－
情報表示モード	ON、[OFF]	－

(※) 初期設定値は、仕向け地によって異なります。

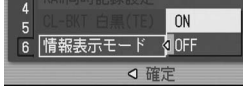
12 [情報表示モード] の [ON]、[OFF]

[情報表示モード] を [ON] に設定すると、[シンクロモニターモード] を [OFF] に設定している場合でも、以下の場合には液晶モニターに情報表示を行います（撮影画面は表示されず、情報のみが表示されます）。外部ファインダーを使用しているときなどに便利です。

- ⌚ (セルフタイマー) ボタンまたは 👉 (マクロ) ボタンを押したとき
- モードダイヤルを切り替えたとき
- アップダウンダイヤルを回したとき
- マニュアル露光モード (🔦 P.95) で ADJ.ダイヤルを回したとき
- フラッシュをポップアップしたとき

情報表示後、数秒間操作を行わなかった場合、またはシャッターボタンを半押しした場合は情報表示が消え、シンクロモニターモードに戻ります。

- セットアップメニューを表示する
- ▼ ボタンを押して [情報表示モード] を選び、▶ ボタンを押す
- ▲▼ ボタンを押して、[ON] を選ぶ
- MENU/OK ボタンを押す、または◀ ボタンを押して MENU/OK ボタンを押す



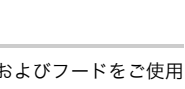
メモ

- [情報表示モード] の設定内容に関わらず、シンクロモニターモード時でも、ADJ.ダイヤルまたは MENU/OK ボタンを押した場合はそれぞれの設定画面を表示します。
- [情報表示モード] の設定内容に関わらず、シンクロモニターモード時でも、以下の操作をした場合は液晶モニターがオンになります。
 - ADJ.ダイヤル、MENU/OK ボタン、DISP. ボタン、🔄 (再生) ボタンを押した場合
 - [ズームボタン設定] が [OFF] 以外 (🔦 P.144) で 🔍/📷 ボタンを押した場合
 - マニュアルフォーカス中に ▲▼ ボタンを押した場合
 - シーンモードで ▶ ボタンを押した場合

14 テレコンバージョンレンズについて

別売り品のテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。



別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。

GT-1 は、40mm 相当 (35mm 判カメラ換算) の標準域で撮影したい場合に使用する、倍率 1.43 倍のテレコンバージョンレンズです。フード&アダプターと併用して使用します (ケース付)。

別売りのテレコンバージョンレンズ (GT-1) が使用できるようになりました。